地域金融機関向け共同アウトソーシングサービス「NEXTBASE」加盟行と 日立による「セキュリティ対策共同検討会」の設置について

株式会社 静岡中央銀行(社長 清野 眞司/以下、当行)は、このたび、株式会社 日立製作所 (執行役社長兼CEO:東原 敏昭/以下、日立)が提供する地域金融機関向け共同アウトソーシングサービス「NEXTBASE」に加盟する各銀行*1(以下、各加盟行)ならびに日立と、「セキュリティ対策共同検討会」を設置しましたのでお知らせいたします。

今後、本検討会では、企業間の枠を超えた組織横断的な取組みとして、サイバー攻撃に関する情報共有のほか、対策の検討や共同訓練等を実施し、サイバー攻撃への対応力強化を図ります。

記

1. 設置の目的・取組内容

各加盟行と日立が、サイバー攻撃に関する管理態勢整備や対策の事例などに関する情報共有を進めるとともに、各加盟行に共通する課題に関する対策方法の検討や、実際にサイバー攻撃を受けたことを想定して対処方法を学ぶ共同訓練を実施いたします。

また、今後、新たなサイバー脅威への迅速な対応や各加盟行のセキュリティ対策に関する運用負荷の軽減を図るため、対策組織やセキュリティ監視センターの共同化を検討しており、これにより、経験や知見を相互に共有し、セキュリティレベルの効率的な向上を図ります。

(1) サイバー攻撃に関する情報共有、ならびにセキュリティレベルの分析と共通課題への対策検討

各加盟行におけるサイバー攻撃に関する態勢、平常時・緊急時の対応フローや事例などを共有し、自行のセキュリティレベルを他行と比較しながら把握することで、さらなるレベル向上に役立てます。また、各加盟行に共通する課題については、システムの脆弱性を洗い出すセキュリティ診断などを実施し、対策に関する検討を行います。

(2) 共同教育・訓練プログラムの充実

セキュリティ対策に関する教育や実践的な訓練プログラムを共同化し、各加盟行の行員のセキュリティ対策スキルの効率的な底上げを図ります。また、スキルアップに向けた汎用的な教育や訓練にとどまらず、組織や人員規模、行員の担当業務など各加盟行の経営の特長とニーズに応じた教育・訓練プログラムの充実をめざします。

(3) サイバー攻撃対策に関する組織や監視センターの共同化

新たなサイバー脅威への迅速な対応や、各加盟行のセキュリティ施策に関する運用負荷の軽減を図るため、今後、対策組織やセキュリティ監視センターの共同化を検討します。

2. 「NEXTBASE」について

日立が提供する勘定系、外接系などの基幹系システムの地域金融機関向け共同アウトソーシングサービスで、現在12行が加盟。2015年3月には「災害時相互協力に関する協定書」を締結し、各加盟行間の連携を強化しています。

*1「NEXTBASE」加盟行(加盟順)

株式会社 德島銀行、株式会社 香川銀行、株式会社 北日本銀行、株式会社 トマト銀行、株式会社 高知銀行、株式会社 栃木銀行、株式会社中京銀行、株式会社大光銀行、株式会社 第三銀行、株式会社 静岡中央銀行、株式会社 大正銀行、株式会社大東銀行

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

経営管理部(担当: 那須田・髙井) TEL 055-962-6113